



# にゅーすれたーふじやま・長泉



2015. 11

## ヤーコン芋はオリゴ糖の王様

パナソニックエイジフリー介護チェーン

10月18日(日)第35回市民福祉まつりが開催されました。テーマは「であい ふれあい わ  
かちあい〜来て 見て 遊んで 参加して!〜」です。「ノーマライゼーションの理念に基づき、  
あらゆる人が気軽に心地よくふれあえる場を創出し、福祉への理解を深め、共に生きるまちづくり  
を目指します」を目的に実施するようになって35年。素晴らしいイベントだと共感し、私も国際  
ソロプチミスト富士の一員として15回ほど参加させていただいています。今年もお天気に恵まれ、  
多くの人で賑わいました。市内の全高校の有志がボランティアとして汗を流していました。「静岡  
でがんばろう東北避難者の会(みちのくの店)」や石巻「咲プロジェクト」もブースを出されていま  
した。これからも長く続くことを願っています。

### ヤーコン収穫祭!

11月3日(火)「NPO 法人楽しいことやら座」  
は富士宮市人穴の「ゆとり苑」にてヤーコン収穫祭  
を行いました。渡邊金行理事長の指導のもと、一斉  
にヤーコン掘りが始まりました。理事長の下準備の良さと会員のチームワークで作業は1時間程度  
で終わり、あとはお楽しみのヤーコンパーティーです。ヤーコンの天ぷら、きんぴら、サラダをは  
じめ。持ち寄った豚汁、たけのこ汁、おにぎり、プチトマト、柿など盛りだくさん。締めは理事長  
お手製のヤーコン茶をいただき、いっぱいになったお腹を少し浄化させました。雲ひとつない青空  
の下で富士山を仰ぎながら会員同士が親睦を深めました。



11月5日(木)パナソニックエイジフリーショップス設立15周年のお祝いの会が帝国ホテル  
大阪で開催されたので参加しました。記念特別講演は「事業で差別化しうるのは唯一人財のみ」と  
題して、元リッツ・カールトンホテル日本支社長の高野登さんがお話されまし  
た。パナソニック加盟店のオーナーたちの一番の悩みは人財の確保と育成です。  
リーダーが思想、想いを持ってそれを部下に伝えることが大切であると話され  
ました。特にこの事業は想いなくしてはできません。私も事あるごとに事業立  
ち上げ当時の熱き想いをスタッフに語ります。受け継いでもらいたいからです。高野さんはサービ  
スとホスピタリティとの違いについても、たとえ話を2~3されました。「田舎の小さなホテルに  
お爺さん、息子夫婦、お孫さんでお茶を飲みに来られて、ゆったりとお茶を楽しんでいらしたとこ  
ろ、お爺さんが失禁してしまったそうです。傍にいたお孫さんがそれに気が付きましたが、どうし  
てよいのか困っていました。それを見たウェイトレスが、すかさず傍に近づきコップの水をお爺さん  
の股間にこぼして謝り、お爺さんを他の場所へお連れした」そうです。素晴らしい気配りですね。  
私も感動しました。高野さんは日頃から部下にそういう指導をしている彼女の上司を、リッツ・カ  
ールトンで採用したいと思われたそうです(笑)



和久社長

渡邊啓視